

平成28年4月18日

平成28年(2016年)熊本地震への津市の対応について

1 給水支援（水道局）

- (1) 公益社団法人日本水道協会中部地方支部から三重県支部に対し、給水車1台の派遣要請があり、津市として加圧式2トンタンク車1台とともに、水道局職員2名を4月16日（土）に被災地へ派遣しました。
- (2) 4月18日（月）10時30分現在、熊本県熊本市上下水道局へ向けて移動中。
本日午後から、熊本市水道局より指示される場所において給水活動を開始する予定です。
- (3) 派遣期間は1週間程度を予定しています。

2 救援物資支援（危機管理部）

4月17日（日）17時03分に、熊本市から関西広域連合を通じ、三重県に対してアルファ化米の支援要請がありました。

三重県からの要請を受け、4月17日（日）17時45分、市長判断の下、災害用備蓄品からアルファ化米（計5,900食、内アレルギー対応400食）の支援を決定し、三重県に報告しました。

この結果、三重県より連絡があり、4月18日（月）11時に三重県津地域防災総合事務所が来庁し、受け渡すこととしています。

3 義援金の受付（健康福祉部）

4月18日（月）午前8時30分から市本庁舎1階総合案内及び各総合支所をはじめ、市内138か所に義援金箱を設置し、義援金の受付を開始しました。

集められた義援金は、日本赤十字社に送金することになっています。